

平成30年度 狭山市立 奥富小 学校 学校関係者評価表

領域	番号	評価項目	学校関係者評価委員から
			評価(文章表記)
学校運営全般	1	学校の重点目標が明確である。	・学校の重点目標を明確に掲げていて、しっかり挨拶、掃除、勉強を日々実行されていると感じました。
	2	児童は、学校生活が楽しいと感じている。	・一人一人の児童を見ていて、楽しく生活していることがわかります。
	3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	・トイレ(西校舎)の改修やグラウンド等の整備が行われ、清潔感が漂っています。廊下や階段も清掃が行き届いており「さわやかさ」を感じます。
	4	清掃が行き届き、学校がきれいである。	・さわやかな子、素直な子、頑張る子、自立・共生・活力の目標達成のために、校長先生をはじめ全教職員の皆様の皆様のご指導のもと児童も学習にスポーツに頑張っていると思います。
	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	・教職員の働き方改革が叫ばれる中、先生自らのやりがい感から授業に取り組んでいると伺いました。先生にも「ゆとり」のために組織的にご検討をお願いします。
学習	6	教師は、児童が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	・授業参観で授業を拝見しましたが、教師たちが工夫を凝らした授業を行っていて、子供たちが意欲的に授業に取り組めており感心しました。児童は毎日の宿題により家庭学習に取り組んで頑張っているようです。
	7	児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	・授業を参観して、私語もなく落ち着いた態度で授業を受けている児童が多かった。
	8	児童は、基礎的基本的な学力を身につけている。	・グループごとの学習は仲間からのアドバイスや「やる気」に刺激されて個々の力が発揮されているようでした。
	9	児童は、家庭学習の習慣を身につけている。	・学校にある地域の特性を考えた教育内容、身近に興味を持つことができる授業内容の工夫ができていた。
	10	児童は、英語活動をととして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・小学生の時は体力をつけるのが第一と思っています。健康なくして基本は大事な小学生です。自分自身の良いところを見いだせる学習を教師の方と身に付けてほしいと思います。
規律ある態度	11	児童は、進んであいさつをしている。	・『おはようございます』『行ってらっしゃい』の日常적인見守りの会話において、児童の健康さが感じられます。少し元気のない人もおりますが、『いつも見守りありがとうございます』と挨拶してくれる児童もいます。『ありがとう』はまわりを明るくしてくれます。嬉しいですね。
	12	児童は、場に応じた言葉遣いができている。	・校内は勿論のこと、登下校の時も元気に挨拶してくれます。少し心配なのが一人で下校するときに挨拶して、もしものことがあったら・・・と思う時もあります。
	13	児童は、時間を守って生活している。	・登校時の見守りでは元気に大きな声で挨拶をしてくれる子がいる中で、声が小さく、また相手の顔も見えない子も少なからずいます。挨拶は相手に伝わってこそ挨拶だ、ということを知ってほしいと思います。大きな声で笑顔で挨拶されると本当に気持ちが良い。
	14	児童は、きまりを守って生活している。	・挨拶は学校内と外で差があると思います。全体的にもう少し元気にできたら、と思います。挨拶も言葉遣いも基本は家庭だと思っておりますが、地域・家庭・学校の協力で取り組んでいければ、と思います。
	15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	・いつも朝マラソンをはじめ元気に走り回っている児童が多く、鉄棒など練習しているのをよく見かけます。児童には向上心があるように思います。
健康・体力	16	学校は、児童の体力を高めている。	・児童が毎日、朝ダッシュや朝マラソンを頑張っていて体力向上につながり、今後もしっかり健康に留意して行ってほしいです。
	17	児童は、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。	・休み時間での自由な外遊び(走り、バスケ、サッカーなど)は、心身の健康に欠かせない素晴らしい取り組みだ、いつも感じています。一人ぼっちを作らない仲間づくりの場でもあります。
	18	児童は、健康を意識した生活をしている。	・朝マラソン等の継続的な実践等で市内綱引大会等、児童・職員一丸となって好成績をおさめる。基礎体力の向上に努めていることがわかる。
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	・先生方が積極的に農業体験や歴史、伝統文化を学ぶ取り組みを実践され、児童の熱意と地域の方々の協力する姿が奥富小学校のすばらしさである。
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	・地域の数々の行事に学校全体として積極的に協力し盛り上げていただいていることに感謝します。 ・地域との関わりについては、他校にない特色があると思います。祭りや行事に積極的に参加、協力していただいている学校に感謝いたします。 ・学校通信や学年通信で学校内の様子の報告のみならず、リアルタイムで子供の様子が把握できる手段等もあるとよいのではないのでしょうか。